

フロムあらかわ



No.18



荒川砂防出張所からのお便りです。



自然愛護の塔(土湯讃歌)

荒川流域・須川流域にて現在行っている工事をご紹介します。

荒川流域、須川流域において12月末現在、塩の川第6砂防堰堤工事、須川第2砂防堰堤工事を実施しています。

また10月末に荒川遊砂地第3床固工の工事は完了しました。これをもって荒川遊砂地の工事は終了です。ご協力ありがとうございました。



○塩の川第6砂防堰堤工事

◆塩の川の概要

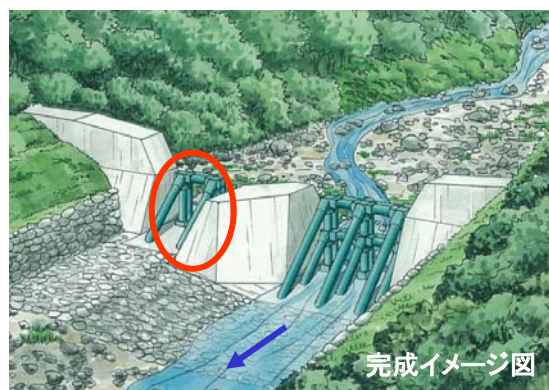
吾妻山系を水源とする荒川の支流です。

◆塩の川第6砂防堰堤の概要

「思いの滝」の下流1400mに位置し、高さ1.3m、長さ72mの鋼製スリット堰堤です。

◆工事の概要

今年度は、赤い枠の箇所を施工します。



○須川第2砂防堰堤工事

◆須川の概要

吾妻山系を水源とし、表北橋下流(あらかわクリーンセンター付近)で荒川と合流します。

◆須川第2砂防堰堤の概要

信夫温泉下流850mに位置し、高さ14.5m長さ86mのコンクリートスリット堰堤です。

◆工事の概要

今年度は、赤い枠の箇所を施工します。



荒川流域の登録有形文化財

平成20年6月に有形文化財に登録された堰堤5基と荒川第4床固工を御紹介していきます。

荒川第4床固工



昭和28年に着手され、29年に完成しました。床固工は長さ184mです。水通しの石材が斜めに張られていて、川の流れによって抜けにくい造りになっています。

東鴉川第1砂防堰堤

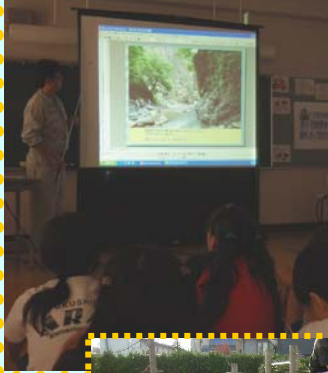


昭和43年頃の全景

土湯温泉街を守るために昭和22年に着手され、26年に完成しました。長さ56m、高さ7.5mの堰堤で、土湯温泉街で荒川と合流します。

荒井小学校にて出前講座開催!

技術係長が荒川上流部を説明しています。



荒井小学校の「フリー参観デー」である11月6日(木)に、荒川の砂防に関する出前講座を行いました。

5年生の「流れる水のはたらき」の学習の発展として土砂災害の怖さや土砂災害を防ぐための工夫を、土石流模型実験と土石流が発生したときなどの映像で学びました。児童だけではなく保護者の皆さんも一緒に職員の説明を熱心に聞いていました。また出張所で作成したリーフレット「荒川に関するQ&A」を使用し、ふるさとの川である荒川についても学びました。

土石流のチカラって
すごい...

お問い合わせはこちら
(ご意見・ご感想・砂防に関すること)

〒960-2156
福島県福島市荒井字地藏原甲2-14
国土交通省 福島河川国道事務所
荒川砂防出張所

フロムあらかわ編集委員会
TEL 024-593-0831(代表)
HP <http://www.fks-wo.thr.mlit.go.jp>



お家が流されちゃったよ!

